

情報公開文書

研究の名称	尿定性検査・尿沈査検査と尿培養の関連性についての検討
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学附属病院 泌尿器科 講師 桧山 佳樹
研究の概要	<p>【研究対象者】 尿路感染症の診断または疑いにより、2019年1月1日から2025年9月30日までに尿培養検査が実施された患者さんを対象としています。</p> <p>【研究の目的・意義】 一般的な尿検査と尿培養検査の結果の関連性についてについて調べ、より適切な抗菌薬や処置を早期から選択することができることを期待しています。</p> <p>【研究の方法】 診療録より症状や背景、採血や尿の検査結果、治療方法を収集、解析します。</p> <p>【研究期間】 実施許可日 ～ 2028年12月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 泌尿器科系及び感染症系の学会や学術誌での発表を予定しています。</p> <p>【利益相反の状況】 この研究において公開する利益相反はありません。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	既に検査された検査結果を電子カルテより情報(背景、原因菌、画像情報、検査結果、経過など)収集を行います。収集しました情報を他の機関へ提供することはありません。学会などの発表の際には、個人情報保護に留意し、個人の特定が出来ないようにします。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び機関の長の職名・氏名	富山大学附属病院長 山本 善裕
研究資料の開示	研究対象者等(研究対象者および親族等関係者)のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者(研究代表機関における研究責任者の所属・氏名)	研究対象者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
研究対象者等(研究対象者および親族等関係者)からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外(情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7372 FAX 076-434-5039 E-mail mayahi55@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学附属病院 泌尿器科 講師 桧山 佳樹